

第 2 章

基本理念・基本方針



第2章 基本理念・基本方針



1. 基本理念

下水道を市民共有の財産と捉え、その機能を安定的かつ継続的に維持するとともに、良質で持続可能な都市基盤として、次の世代へ引き継いでいくためには、市民のみならず、あかしの下水道を「つくり」「まもり」「そだてる」必要があります。

加えて、次代を見据え「安全・安心・快適なまちづくり」と「良好な環境の創出」に取り組み、「健全かつ持続可能な都市の発展」に貢献していく必要があります。

このことから、今後のあかしの下水道事業における「基本理念」を次のとおり決めました。

基本理念

次代へつなぐ持続可能な下水道の構築

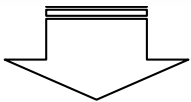
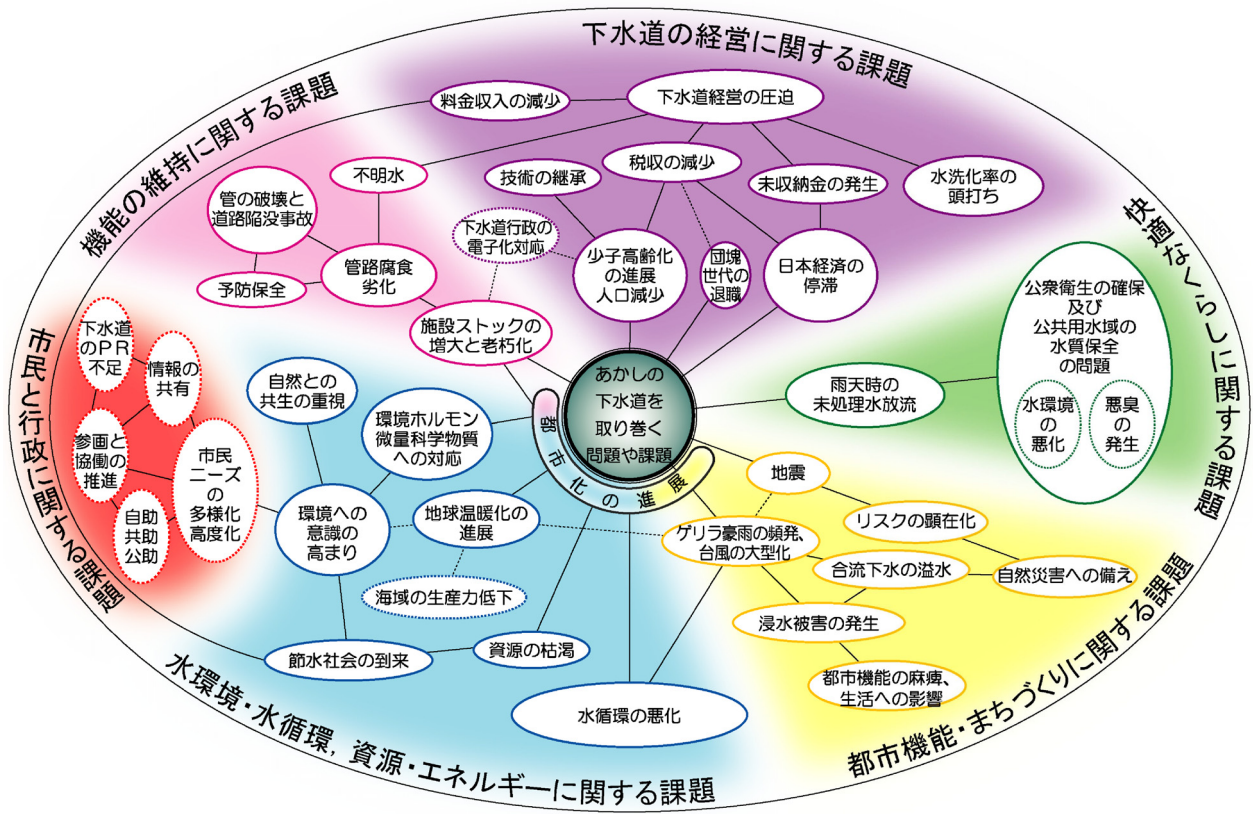


2. 基本方針

第1章で示したように、『あかしの下水道』を取り巻くさまざまな問題や課題を整理すると、下記のとおり6つに分類することができます。このことから、基本理念のもと、次の6つを基本方針として掲げました。

| 目的やニーズ | 基本方針 | 基本方針の説明 |
|--|-------------------------------------|---|
| 浸水被害・地震などの災害に強い『都市機能・まちづくり』を実現するために・・・ | I 安全・安心のまちづくり | 災害に強い下水道を構築し、生活の安全確保とともに、いつでも安心して下水道が使えるように努めます。 |
| 公衆衛生上の安全確保・生活環境の改善・施設空間の有効活用などを通じて『快適な暮らし』へ貢献することを重要視した・・・ | II 快適な暮らしへの貢献 | 豊かで潤いのある快適な暮らしができるよう下水道施設の普及と改善に努めます。 |
| 施設の老朽化や管の破損などで下水道が機能を損なうことがないようにしなければならないため・・・ | III 安定した機能の維持 | 日々の下水道機能の安定化とともに、いつまでも使い続けることのできる下水道を目指して機能の維持・向上に努めます。 |
| 『水環境や水循環』、下水道の新たな役割でもある『資源・エネルギー』に関する貢献を重視した・・・ | IV 良好な水環境の創出と省エネ・創エネ・資源循環の推進 | 水環境を守り、環境負荷を減らすとともに、資源循環に貢献する下水道を目指します。 |
| 経済・社会問題などから波及して生じている喫緊の課題である『下水道の経営』に関することとして・・・ | V 経営基盤の強化 | これからも安心して下水道を使用していただくため、経営基盤の強化に努めます。 |
| 今後の『市民と行政』のパートナーシップを重要視して・・・ | VI 参画と協働の推進 | 参画と協働を推進し、市民共有の財産として信頼される下水道を目指します。 |

“あかしの下水道”を取り巻くさまざまな問題や課題と、基本理念・基本方針との関係についての概念をまとめると次のようになります。

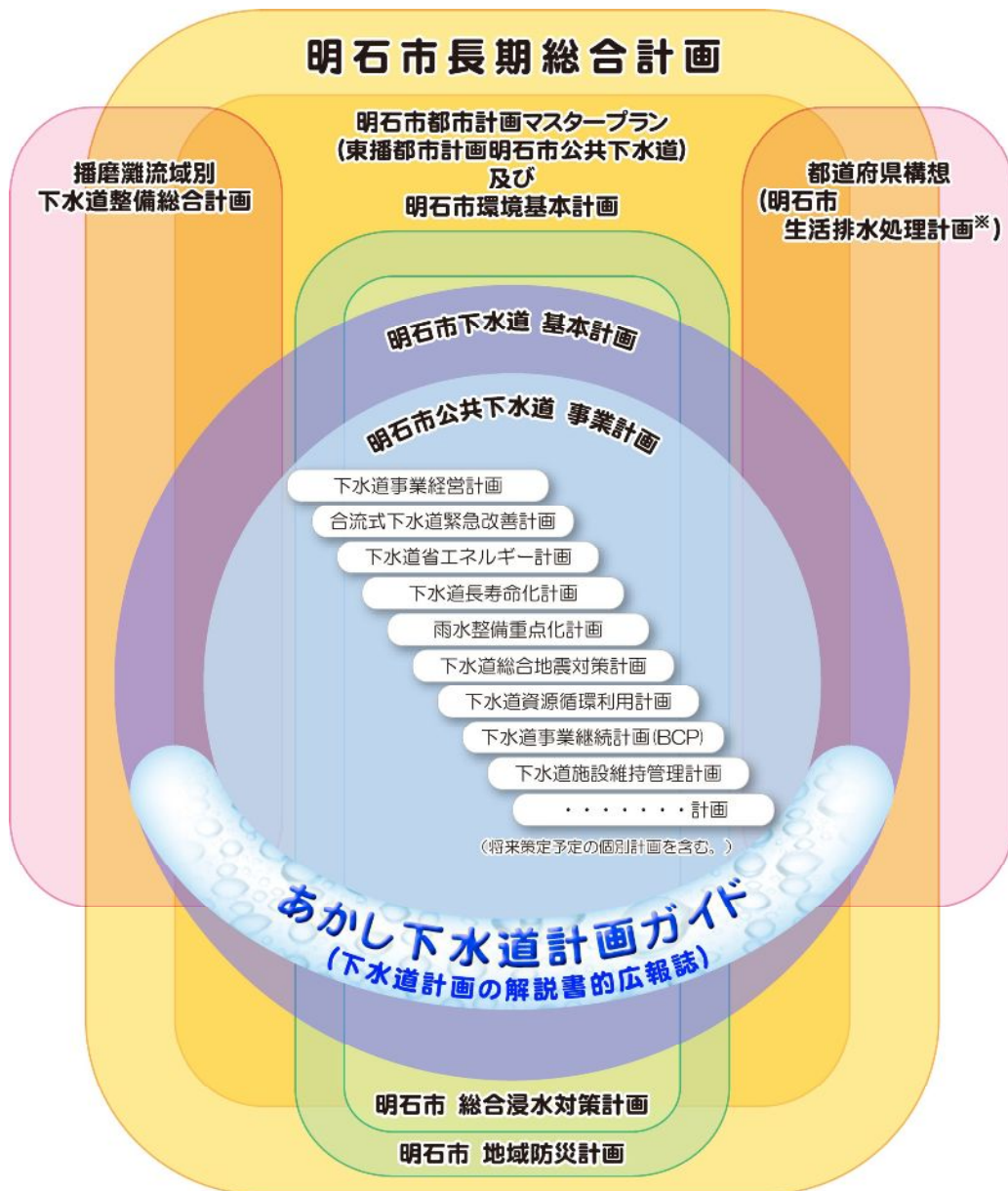


3. 計画ガイドの位置づけ

「あかし下水道計画ガイド」は市が有する下水道計画の内容を市民のみなさまにわかりやすくお伝えすることを目的に作成した解説書の広報誌です。

このため、本ガイドは、市の基本構想を定めた「明石市長期総合計画」の下、「明石市都市計画マスタープラン」及び「明石市環境基本計画」、「明石市地域防災計画」などの基本的な計画とともに、下水道事業の上位計画である「播磨灘流域別下水道整備総合計画（県）」、「都道府県構想（県）」、下水道事業の関連計画である「明石市総合浸水対策計画」などとの整合を図りつつ策定している「明石市下水道基本計画」及び「明石市公共下水道事業計画」に沿った内容となっています。

本ガイドでは、今後概ね 10 年間に取り組むべき下水道事業について、基本理念・基本方針とともに、重点施策などの内容を明らかにしています。



※「明石市生活排水処理計画」は、「明石市環境基本計画」を上位計画として位置付けられた「明石市一般廃棄物処理基本計画」の生活排水編として定められたものです。